

市民ワークショップ ガーデンシティの推進に、どんなことができるか考えよう ～ワールドカフェの手法で～

■ 目的と開催予定

- ガーデンシティの推進に、市民の立場からどんなふうに関わっていけるか、そのためには、どんなことが環境や仕組みが必要か、といったことについて、一緒に考える市民ワークショップの開催を予定しています。
- おしゃべりを楽しむワールドカフェの手法を採用して、私が／仲間とともにできることを考えて頂くとともに、一緒にガーデニングを楽しむ仲間づくりの場となることを企図しています。
- 11月～12月上旬

■ ワールドカフェとは

- カフェのようなくつろいだ環境での、自由闊達な会話を通じてこそ、創造的な集合知が得られる、ということを科学してつくられたコミュニケーション手法です。
- 市民、事業者等、行政など様々な立場の人が、ひとつのテーマについて、一緒に考えて「おしゃべり」する濃密な時間を大切にします。



【ワールドカフェの特長】

- 会話量が多く、参加満足度が高い、コミュニケーション手法です。
- 基本的な考え方などが自然と共有されます。
- 参加者自身が「主体者」であることを意識した進行とします。
- 「仲間」ができ、「実践」が生まれるきっかけとなります。

【基本的な準備】

- 丸テーブルを用意して、卓上に模造紙、マーカー、茶菓等を配置します。
- 音楽、観葉植物など、リラックスできるカフェ的な会場の設えに。

【進行】

- 4人／卓の配置で「問い」を起点に、20分間の会話を楽しんで頂きます。
- 任意のひとりテーブルに残して3人が他のテーブルに移動します。
- 「問い」を深めつつ、これを繰り返して、計3ラウンドの会話をして頂きます。
- フロア全体で、会話の価値を刈り取る「ハーベスト（収穫）」の時間を共有します。